

大 会 要 項

1. 名 称 第38回東信少年柔道大会 (全国少年柔道大会長野県大会東信予選会)
2. 主 催 東信柔道連盟
3. 主 管 佐久柔道連盟
4. 後 援 小諸市・小諸市教育委員会・小諸市体育協会
東信実業団柔道連盟・上小柔道連盟・小諸柔道クラブ・南佐久柔道協会・北佐久柔道協会・
佐久市柔道協会・東信柔道整復師会・信濃毎日新聞社・小諸警察署
5. 日 時 平成30年2月25日(日) 午前8時30分集合 9時受付 9時30分開会
6. 場 所 小諸市武道館 柔道場 (Tel0267-23-3800)
7. チーム編成 (1) 監督1名・選手5名(男女児童)・補欠2名の各柔道教室・柔道クラブ・スポーツ少年団・道場・塾
によるチーム。(参加チーム・選手・監督・役員は全日本柔道連盟に登録している者に限る。)
(2) 大将・副将・中堅は5年生、次鋒・先鋒は4年生とし、下学年が上位学年の位置に出場可。
但し、4年生の補充として3年生をもって充てることもできる。
同学年は体重順とする(軽い者を先鋒側に、重い者を大将側とする)。
(3) 大会中の事故等によって大会救護係の判断を受け、出場が不能となった場合は補欠を充てることができ
る。ただし、大会救護係の判断を受けていない場合は選手変更を認めない。
(4) 各団体何チームでも出場可。
8. 試合方法 (1) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定、少年大会申し合わせ事項及び本大会申し合せ事項による。
(2) 試合は、トーナメント戦により行う。
(3) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。
(4) 優勢勝ちの判定基準は、「技あり」または「僅差」とする。なお「僅差」は「指導差2」と
する。
(5) 勝敗は勝点の合計による。勝ち数同数の場合、内容差を見る。内容も全く同じ場合は、引き分け
の対戦の中より抽選し(抽選は主催者が行う)代表試合を1回行い、必ず優劣を決する。(ゴールデンズ
コアは行わない)
(6) 試合時間はすべて3分とする。
(7) 上位4チームを全国少年柔道大会 長野県予選会に推薦する。
9. 安全対策 脳震盪について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
 - ・ 大会前1ヵ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ・ 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 - ・ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ・ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
10. 表 彰 1～3位と、個人の特別表彰(技能賞・敢闘賞)を行なう。
11. 申 込 所定の用紙に記入の上、大会事務局宛 平成30年1月30日(火)迄に必着のこと。
(郵送、FAX又はE-mail nisikioni@yahoo.co.jp「大会申込書希望」と記載の上メールください。
申込書(Excel)を柔道ながの：東信地区にアップしますので利用してください。
大会事務局 〒384-0034 小諸市新町2-6-1 芦原中学校
金帛糸哉 月券友佳 宛 TEL22-0071・FAX 22-0094 (E-mail nisikioni@yahoo.co.jp)
12. 参 加 費 1チームにつき**2,500円**(保険代金)とし大会当日、受付に提出のこと。
13. そ の 他 (1) 試合の組み合わせは、提出された名簿により主管者において代理抽選して決める。
(2) 試合中の負傷に対する応急処置は大会本部にて行う。
(3) 負傷、事故等の補償は、主催者が加入した傷害保険の範囲とし、その他の責任は一切負わない。
(4) 出場選手は、各自傷害保険へ加入すること。
なお、負傷者の申告は、大会当日事務局に届け出た者のみ認める。
(5) 出場選手、監督及び保護者は、申し込みの時点で体格差がある選手との対戦が生じる場合があること
を了承したものとす。
14. 審判・監督会議 午前9時より行う。
※付記 3月18日(日) 第38回全国少年柔道大会 長野県予選会 於：松本市柔剣道場